

●生活・法律相談は

◆市議会議員  
いぬい紳一郎 090-8086-3281  
◆市議会議員  
小田桐たかし 090-8567-8858

◆市議会議員  
徳増きよ子 (7148) 6871  
◆市議会議員  
植田 和子 (7154) 0288

日本共産党中央委員会 <http://www.jcp.or.jp/>  
日本共産党流山市議団 <http://www.nagareyama-jcp.jp/>

●サラ金、交通事故、遺産相続、借地借家、教育、医療、年金、住宅、パート労働、介護、その他、困ったこと、わからないこと、どんなことでも気軽ににおよせ下さい。

# 流山民報

2014年新春号  
第179号  
編集発行人  
日本共産党流山市議団  
流山市加4-1688  
TEL/FAX (7157) 6140  
E-Mail : kfbkd645@ybb.ne.jp

# 平和と民主主義守り憲法いかなる年に



12月6日(金) 臨時国会最終日に、「秘密保護法廃案を」と4万人が国会行動

2014年

# 迎春



# 日本共産党

昨夏の参院選で日本共産党は11議席に躍進。都議選で野党第一党に躍進した勢いをさらに広げました。いっぽう、自公が過半数を占めたことで、臨時国会では、秘密保護法、社会保障プログラム法、生活保護法改悪など次々悪法が成立しました。政党状況も大きく変化しています。民主、維新、みんなの党が自民の補完勢力にすぎないことが明らかに。秘密保護法撤回、原発ゼロ、消費税増税中止、TPP反対など自民党政治と対決する日本共産党との一点共闘がひろがり、安倍政権の基盤を揺り動かし、

昨年流山市政にとっても大きな分岐点になりました。3年前の市長選挙の公約になり日本一大規模な小中併設校の建設と総合体育館建替の『二大プロジェクト』が争点となりました。埼玉・北本市は新幹駅の建設(50億円の市負担)をめぐって市長が住民投票を実施、反対多数で計画は中止になりました。ところが、流山市は、市民合意のないまま総額200億円、借金100億円もの『二大プロジェクト』を推進したので、

激動の年が始まりました。日本共産党は、国政でも市政でも「対決」「対案」「共同」をモットーに今年も全力をつくします。

### みなさんと力をあわせて実現しました。(2013年の実績)

- 子ども医療費助成、通院小3から小6に拡大
  - 重度心身障害者の医療費助成、窓口無料化へ
  - 民間バスの割引運賃、精神障害者にも拡大
  - 難聴者のための磁器ループを議会傍聴席に設置
  - 高齢者への肺炎球菌ワクチン接種助成実現へ
  - 全校に特別支援学級の設置
  - その他
- ### 約束
- 小中学校へのエアコン設置、大きく前進
  - 学校教室の窓ガラス飛散防止フィルムを設置実現
  - 冷水器未設置の3校に冷水器の設置実現
  - 文化会館駐車場の有料化廃止実現
  - 市の発注契約における労働環境の調査・確認へ
  - 消防職員の定数増員へ条例改正
  - 公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業が始まる
  - 小中併設校計画について党として市民アンケートを4万枚配布

## 日本の民主主義があぶない!

### 国民の目、耳、口をふさぐ秘密保護法を強行採決

秘密保護法が自公による強行採決で可決しました。しかし、「何が秘密かも秘密」という悪法に、法案成立後も廃止・修正を求める国民の声が圧倒的です。

国民の不安・怒りが広がる。第2次大戦後の世界の原点を否定する行動に、中国・韓国はもとより、EU、ロシアなどから批判が巻き起こり、アメリカも「失望」と表明。世界から孤立する安倍自公政権を、平和と民主主義を守る国民運動で包囲しましょう。

### 監視機能の強化と市民の願いが届く市議会を

議員定数は市民の声を市政に反映させ、「住民が主人公」の政治実現に大きくかわります。人口が増加し、市政の課題が山積みの流山市では、議会が行政へのチェック機能

を果たし、市民要望にもとづく政策提案を強めることが求められています。ところが、「議員が多い。無駄だ」と市長与党の中から定数削減の声が出ています。定数削減は、市民と市政とのパイプを細くし、市民の声を市政から遠ざけます。日本共産党は、市民の願いがかなう議会への改革を推進してまいります。



市議会カラガラポン  
自民民主・みんなの党が  
同じ部屋……

年の瀬も迫った12月、流山市議会の党派の様子に変化が……。自民党の一部が所属する『流政会』と民主党、みんなの党、元社民党が所属する『市民クラブ』が、仕切りもない同じ控え室に入りました。

自民党員からも「訳が分からん」との声が。「見えないカーテンで仕切られている」と関係者が言い訳しても、節操もなく離合集散では、市民の信頼を得られません。

# 市民目線で市政の監視役 しっかり発揮 日本共産党



市議会議員  
いぬい 紳一郎



市議会議員  
小田 桐たかし



市議会議員  
徳増 ぎよ子



市議会議員  
植田 和子

## 来年度予算 13億円の穴!?

基本計画も財政の積立も不十分なまま推し進めた小中併設校と体育館建替えの『二大プロジェクト』。結果、総事業費200億円のうち借金は100億円に増幅したことで、「来年度予算は収支で13億円の穴があく」というのです。そのしわ寄せとして、特定健診における心電図検査の削減に続き、障害者の福祉手当縮減、公共施設の統廃合などが計画されています。党派を超えた市民運動で、市民サービス削減、負担増、財政悪化の市政を変えましょう。

医療、介護、年金、子育てなどの改悪を推進する社会保障プログラム法が可決され、国民の不安がひろがっています。特に介護では、要支援者

## 介護 『要支援』切り捨ては許せません

の6割が利用する訪問介護、通所介護がこれまで通りに利用できる保証はありません。介護事業所からは「サービス削減になり職員を減らさなければ…」と不安の

## 教育 保護者の負担軽減を

就学援助の対象であるクラブ活動費・生徒会費・PTA会費を、準要保護世帯にも支給するよう要求。高校進学時に活用できる支援基金、貸付制度等の周知について「できる限り徹底する」と当局が答弁しました。

## 本当にいいの? 小学校給食の民営化

市教委は、教育の一環である学校給食の民営化を小学校まで広げるため、試算を実施。「公費負担が1食当り239円を181円に削減できる」としていますが、保護者の負担が減るわけではありません。

新年度予算編成が進む中、行われた12月議会。一般会計補正予算では、日本共産党が提案した修正案が可決されました。市議会始まって以来のことです。「ダメなものダメ」と市民目線で市政を監視するとともに、願い実現に全力をつくしました。

## 急がれる 老朽校舎の建替え

築60年で施設を建替える計画を発表した流山市。30年を超える建物が占める割合



流山市が作成したポスター

総合体育館建設の契約を承認する議案が提出されました。契約額は約50億円。3社による入札は、予定価格を下回るものはなく不成立に。その後、一社と話し合い随意契約を結びました。50億円もの工事が随意契約で決まるのは市政始まって以来のことです。国は「入札不調の場合は、再入札を行う」と通知しており、公共事業の透明性が問われます。

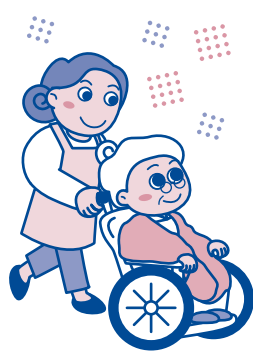
国会での日本共産党の提案を受け、厚生労働省も調査に動き、問題企業が多数存在する実態を公表しています。今回の意見書では、監視・指導体制の強化、

## 雇用 ブラック企業の規制 求める意見書が可決

昨年12月議会で、日本共産党が提案した「ブラック企業」への厳正な対処を国会及び内閣に求める意見書が賛成多数で可決されました。国会での日本共産党の提案を受け、厚生労働省も調査に動き、問題企業が多数存在する実態を公表しています。今回の意見書では、監視・指導体制の強化、

## 公共事業 50億円の総合体育館が随意契約

総合体育館建設の契約を承認する議案が提出されました。契約額は約50億円。3社による入札は、予定価格を下回るものはなく不成立に。その後、一社と話し合い随意契約を結びました。50億円もの工事が随意契約で決まるのは市政始まって以来のことです。国は「入札不調の場合は、再入札を行う」と通知しており、公共事業の透明性が問われます。



声が寄せられています。介護保険改悪を許さないために、ご一緒に力を合わせましょう。

## 市施行 区画整理 9階建てマンション計画に 住民怒り心頭!

おおたかの森地区に続き木地区、西平井地区とTX沿線の区画整理区域内でマンション紛争が相次いでいます。そもそもH10年、『良好な街づくり』『乱開発防止』と区画整理区域をより大きく指定し、H19年には用途地域を規制緩和。日本共産党は、マンション紛争が起きかねない問題点を指摘してきましたが、市当局は推進したのです。西平井地区では、市が住民誘致した第一種低層住宅地の隣に9階建てマンション建設が浮上。その用地の大半は市が販売した保留地です。住環境や景観より『不動産収入』を優先させたのです。場当たり的な街づくりの犠牲者はいつも住民です。本当に許せません!



## 身近な要求実現

事故発生個所に道路表示(三輪野山)

いぬい 紳一郎



郵便局本局前に  
信号機設置

小田 桐たかし



東小プールが  
移設・改築に

徳増 ぎよ子



危険な通学路に  
信号機設置(富士見台)

植田 和子

